



平成30年3月8日

NEWS RELEASE

株式会社植物ハイテック研究所が実施する「地球炭素循環型バイオ燃料生産技術の開発」プロジェクトが、NEDOの「ベンチャー企業等による新エネルギー技術革新支援事業」に採択されました。

株式会社植物ハイテック研究所（本社：奈良県生駒市、社長：西永正博）は、学校法人近畿大学、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学（NAIST）、株式会社ユーグレナ（以下ユーグレナ社）と共同で行う「地球炭素循環型バイオ燃料生産技術の開発」プロジェクトが、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の「ベンチャー企業等による新エネルギー技術革新支援事業（バイオマス）」に採択され、プロジェクト研究を開始したことを報告いたします。

本プロジェクトは、ユーグレナ社グループの植物ハイテック研究所が技術開発の主体となって、ユーグレナ社が従前より継続して実施しているバイオ燃料の研究開発と並行して実施するものです。永年にわたって日本で蓄積されてきたユーグレナに関する研究成果に基づき、植物ハイテック研究所が近畿大学と共同開発したユーグレナの油脂生産を強化する技術を活用してバイオ燃料生産のさらなる効率化を図ります。

本プロジェクトを実施することで、有効利用されずに大量に廃棄されている光合成産物をユーグレナによりバイオ燃料へ転換する新たな地球炭素循環系の確立を目指します。

お問い合わせ先：奈良県生駒市高山町 8916-12 高山サイエンスプラザ内

株式会社植物ハイテック研究所

TEL 0743-72-5850

E-mail: info@phit.co.jp

責任者：横田 明穂（当社取締役、奈良先端科学技術大学院大学名誉教授）

(e-mail: yokota@bs.naist.jp)